

# この本よむぞう



みずまきまちとしょかん こ ほん  
水巻町図書館 子どもの本

こんげつ ねん がっこう  
今月のおすすめ 2021年10月号

ほん なか し せかい  
本の中にはみぢかで知らない世界がたくさんありますよ！



## まち 街どろぼう

ジュナイダ ちよ  
Junaida 著

【福音館書店】

ひとりぼっちの<sup>きまじん</sup>巨人は いっしょにごはんをたべる人やはなしあいてがいたらと、まいにちくうそうしていました。ある夜の<sup>よる</sup>こと、さびしくていっけんの<sup>いえ</sup>家をもちかえてしまいます……。



## てづくりおもしろおもちゃ

かこ さとし 著

すずき まり かんしゅう  
鈴木 方里 監修

【小学館】

この<sup>ほん</sup>本<sup>い</sup>で出てくる<sup>こうさく</sup>工作は、ほとんど、おうちや学校、お庭などにあるもので作れます。身の<sup>まわ</sup>回りのものを、ちょっと<sup>くふう</sup>工夫して、すてきな<sup>じぶん</sup>自分のおもちゃを作ってみましょう。



## たび 旅をしたがる草

き み ち え  
木の実の知恵

ゲッチョ先生の<sup>せんせい</sup>草木<sup>くさき</sup>の実<sup>み</sup>コレクション

もりぐち みつ ちよ しょうねんしゃしんぶんしゃ  
盛口 満 著【少年写真新聞社】

草や木は<sup>じぶん</sup>自分で動くことができません。遠くまで種を運んでもらうために、鳥や虫、私<sup>わたし</sup>たち人間と深くかかわって<sup>こま</sup>きました。細かいイラストとともに、どんな<sup>たね</sup>種や実があるのか、<sup>しょうかい</sup>紹介されています。



## どっちでもいい子

かさい まり 著

おとない ちあき 絵

【岩崎書店】

ハキハキしているお姉<sup>ねえ</sup>ちゃんと違って、<sup>ちが</sup>人前<sup>ひとまえ</sup>で話すのが苦手<sup>な</sup>はる。はっきりできない私<sup>わたし</sup>って「いてもいなくても、どっちでもいい子」なの？あるクラスメイトと少しずつ<sup>なかよ</sup>仲良くなり、はるは自分がやりたいことは何かと、<sup>かんが</sup>考えるようになって……。



## わるもの たとえ悪者になっても

ある犬の<sup>いぬ</sup>訓練士<sup>くんれんし</sup>のはなし

さとう ますみ 著  
佐藤 真澄 作

【静山社】

ひと <sup>か</sup>人を咬んでしまう<sup>いぬ</sup>犬たちを更生<sup>こうせい</sup>させるために奮闘<sup>ふんとう</sup>しつづけている、<sup>じつざい</sup>実在<sup>いぬ</sup>の犬の訓練士<sup>くんれんし</sup>のお話<sup>はなし</sup>です。愛犬とよいパートナーでありたい<sup>か</sup>飼い主<sup>ぬし</sup>の思いや、犬たちのそれぞれの<sup>じじょう</sup>事情<sup>む</sup>に向き合っています。生き物と人との<sup>もんだい</sup>問題を<sup>かんが</sup>考えるきっかけに。



## ひか い だいずかん ふしぎ! 光る生きもの大図鑑

おおみや かつひろ 著  
近江谷 克裕 著

おこづ かつり 著  
小江 克典 著

【国土社】

ホタル、クラゲ、イカにアンコウ……<sup>ひか</sup>光る生きものって実はたくさんいるんです！この本には、たくさん<sup>ひか</sup>の光る生きものが載っています。さらに光るしくみや理由<sup>りゆう</sup>をトコトン<sup>かいせつ</sup>解説<sup>げんそうてき</sup>！<sup>ひか</sup>幻想的な光る生きもの<sup>せかい</sup>の世界<sup>ふ</sup>に触れてみませんか？